

事業所名

こども発達支援センター虹

支援プログラム

作成日

2026年

3月

23日

法人（事業所）理念	①ノーマライゼーションの理念の下、障がいのある方々が住み慣れた地域で暮らし続ける地域社会の実現を目指します。 ②利用者の基本的人権を守り、個人としての尊厳を重視した利用者本位の福祉サービスや支援を提供します。 ③福祉事業の担い手として、経営の基盤強化を図ると共に、その提供するサービスの質の向上及び事業経営の透明性を図ります。		
支援方針	利用児が将来にわたり、家庭でも社会でも自分らしく明るく元気に生活を送ることができるよう、利用児や保護者の方々を支援していきます。		
営業時間	8時00分から	17時00分まで	送迎実施の有無 あり なし
支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	健康状態の維持・改善をはかり、規則正しい生活リズムと生活習慣を身に付け、基本的な生活スキルを獲得できるよう支援します。 →生活リズムと食生活を整え、排泄、食事、手洗い、歯磨きなどの基本的な生活行動を育てていきます。	
	運動・感覚	姿勢、運動、動作の向上を図っていきます。固有の感覚特性に配慮し、感覚特性の強みを生かしながら感覚を総合的に活用し、主体的に活動に取り組めるように支援します。 →道具や活動に合わせた姿勢と運動の調整力を育てていきます。感覚への適応と集中、活用を促していきます。	
	認知・行動	感覚・運動の協応を図り、ものの分別、分類、比較、系列化、空間や時および数などの概念を育てていきます。自己、他者、周囲のものごとの適切な認知を育てることを通して、環境の中での適切な行動を育てていきます。	
	言語 コミュニケーション	コミュニケーションの基礎的能力を育み、一人ひとりに合った様々なコミュニケーション手段を活用しながら、コミュニケーションと言語の体系的な理解と表出を育てていきます。 →おとなや子どもとのコミュニケーションを通して、ことば及び様々な方法で気持ちや考えを伝え受け止め、やり取りする力を育てていきます。言語の理解を勧めます。	
	人間関係 社会性	他者との関わりを育て、自己の理解と行動の調整、仲間づくりと集団への主体的な参加を育てていきます。 →クラス活動で様々な友だちと関わる中で、規律やルールを身に付け、主体的に集団に参加していく力を育てます。	
家族支援	子育て、子どもの発達状況や特性の理解に向けた相談援助を行います。障がいに対する理解を深めたり、子どもとどのように接すべきか学ぶことを目的としたペアレントトレーニングを実施します。	移行支援	本人や家族へ進路や移行先の相談援助を行います。また移行に向けての様々な準備等必要な支援を行います。
地域支援・地域連携	地域の公園等での遊びを楽しんだり、地域の施設訪問を通して、社会的経験を増やしていきます。子どもが通う保育所等との情報共有、支援方法や環境調整等に関する相談を行います。	職員の質の向上	1か月に1回職員研修を実施します。2か月に1回程度法人内部研修、各職員1年に1回以上外部研修へ参加の促しを行います。
主な行事等	秋祭り、親子レクリエーション、参観日、クリスマス会、卒園式（お別れ会）、各クラスでドライブ・外出・調理実習等		